

# 町医者だより

<発行・お問合せ先>

おおわだ内科呼吸器内科

院長 大和田 明彦

市川市南八幡4-7-13

シャポール本八幡2階

JR本八幡駅南口(シャポール改札口)

2分ミスタードーナツ並び

ヘアサロンAsh向かいビル2階

電話 047-379-6661

おおわだ  
内科  
呼吸器内科

令和06年05月号

## 食物アレルギーの最近の話題

食物アレルギーの機序としてIgEが関連しています。食物のコンポーネントに対する抗体ができていて、治療として経口免疫療法(Oral Immunotherapy, OIT)を行うことになっています。経口免疫療法は、自然経過では早期に耐性獲得が期待できない症例に対して、事前の食物経口負荷試験で症状誘発閾値を確認した後に原因食物を医師の指導のもとで経口摂取させ、閾値上昇または脱感作状態とした上で、究極的には耐性獲得を目指す治療法ですが一番最悪なアナフィラキシーショックをどれくらい回避できるの全くわかりません。

### バイオ製剤による治療

抗IgEモノクローナル抗体である「ゾレア」を食物アレルギーの治療に使う動きが出ています(特に多種食物アレルギー)。2024年3月7日号のニューイングランド医学雑誌に論文が出ているので米国ではすでに使用が認可されていると思われます。ゾレアよりもより高親和性IgEモノクローナル抗体のIlgelizumabなどの新薬の治療でも良好な結果が出ています。さらにIL-4受容体に作用するデュピクセントは、重症アトピー性皮膚炎患者における食物アレルギー抗IgE抗体を低下する効果が確認されています。また抗IL-33のetokimab(日本未承認)や抗TSLP抗体のテゼスパイアの治療成績も発表されています。2-3年以内にバイオ製剤が食物アレルギー治療の第一選択肢になる可能性が高いです。

### アルファガル症候群

マダニが有するアルファガル( $\alpha$ -gal: galactose alpha-1,3-galactoseという糖鎖)に対するアレルギー反応。マダニが牛、馬、鹿、犬に噛みつき体内に $\alpha$ -galを保有する。マダニがヒトを噛むことによって、 $\alpha$ -galに感作され抗 $\alpha$ -gal IgE抗体を作る。 $\alpha$ -galに感作されたヒトが $\alpha$ -galを含む肉を摂取すると、3-6時間後にアレルギー症状(アナフィラキシー、血管性浮腫、消化器症状、蕁麻疹など)が誘発される。海外では牛肉アレルギーやゼラチンアレルギーに関連しています。アルファガル症候群は日本ではまだ症例報告レベルで実際のどのくらいの患者さんがいるかは不明です。

### 食物蛋白誘発胃腸炎

Food protein induced enterocolitis syndrome (FPIES)と呼ばれるIgEに依存しない繰り返す胃腸炎として名前が挙がってきますがその発症機序が今一つ検索しきれません。食物アレルギーの原因の多様性を説くヒントがこの疾患にありそうです。